

QGISによる画像表示方法について

1. DN値から物理量を算出・表示する。
2. 任意レイヤの表示設定を行う。
3. 複数レイヤに任意レイヤの設定を適用する。
4. その他

1) DN値から物理量を算出・表示する

- 以下の[FAQ No.53](#)（SSTの表示例）を参照ください。
「QGIS等のGISソフトによりしきさいプロダクトを表示する方法を教えてください。」



- 【QGISプロダクトの表示方法】 ボタンをクリックすると、G-Portalの利用事例「[QGISを使ったGCOM-C（しきさい）プロダクトの画像化手順](#)」に移動します。



- 「[QGISを使ったGCOM-C\(しきさい\)プロダクトの画像化手順\(STEP3-4\)](#)」をクリックしてください。

【STEP4：画素データ（デジタル値）を海面水温に換算する】
を参照ください。

2) 任意レイヤの表示設定を行う

- 以下の[FAQ No.53](#)（SSTの表示例）を参照ください。
「QGIS等のGISソフトによりしきさいプロダクトを表示する方法を教えてください。」



- 【QGISプロダクトの表示方法】 ボタンをクリックすると、G-Portalの利用事例「[QGISを使ったGCOM-C（しきさい）プロダクトの画像化手順](#)」に移動します。



- 「[QGISを使ったGCOM-C\(しきさい\)プロダクトの画像化手順\(STEP5-6\)](#)」をクリックしてください。

【STEP5：海面水温を色で表示する】

を参照ください。

なお、JASMESにて公開する画像に合わせた表示をされる場合は、[FAQ No.128](#)を参照ください。

3) 複数レイヤに任意レイヤの設定を適用する

- 任意レイヤの表示設定（スタイル）を複数のレイヤに一括して適用することができます。
ここでは、L1Bプロダクトを例に説明します。

同一観測日の3シーンを表示しています。
 GC1SG1_202210200013K02410_1BSG_VNRDQ_2006.h5
 GC1SG1_202210200154J05810_1BSG_VNRDQ_2006.h5
 GC1SG1_202210200335H09210_1BSG_VNRDQ_2006.h5

World Countries
 GC1SG1_202210200335H09210_1BSG_VNRDQ_2006_Lt_VN03-05-08_cal
 バンド 1 (Gray)
 バンド 2
 バンド 3
 GC1SG1_202210200154J05810_1BSG_VNRDQ_2006_Lt_VN03-05-08_cal
 バンド 1 (Gray)
 バンド 2
 バンド 3
 GC1SG1_202210200013K02410_1BSG_VNRDQ_2006_Lt_VN03-05-08_cal
 バンド 1 (Gray)
 バンド 2
 バンド 3

GC1SG1_202210200335H09210_1BSG_VNRDQ_2006 GC1SG1_202210200154J05810_1BSG_VNRDQ_2006 GC1SG1_202210200013K02410_1BSG_VNRDQ_2006

3) 複数レイヤに任意レイヤの設定を適用する

- 中央のプロダクト (GC1SG1_202210200154J05810_1BSG_VNRDQ_2006) の表示設定を行います。

②-1 「シンポジ」を選択する。

②-2 プルダウンメニューから「マルチバンドカラー」を選択する。

③-3 各バンドの最小/最大値を設定。ここでは、FAQ No.128で説明するJASMESの表示設定を行う。
 バンド1 (赤) : 1.000 ~ 2.660
 バンド2 (緑) : 1.224 ~ 2.758
 バンド3 (青) : 1.518 ~ 2.776

②-4 OKをクリック。

③ 表示が変わりました。

① 設定変更を行うプロダクト (レイヤ) を選択してダブルクリックする

3) 複数レイヤに任意レイヤの設定を適用する

- 全ページで変更したレイヤの表示設定を、他の複数レイヤに対して一括適用します。
まず、複数設定に用いる元のレイヤを選択します。

The screenshot shows the QGIS interface with a map of Japan. A context menu is open over a satellite layer, with the 'Style' option selected. A sub-menu is also open, showing 'Copy Style' selected. Two callout boxes provide instructions: one points to the 'Copy Style' option in the sub-menu, and the other points to a selected layer in the layer list.

② ポップアップメニューから「スタイル」>「スタイルコピー」を選択

① 複数に適用したい任意レイヤを選択

3) 複数レイヤに任意レイヤの設定を適用する

- 複製するスタイルを適用したいレイヤ（左右のプロダクト）を選択し、スタイルを貼り付けます。

① スタイル（表示設定）を適用させたいレイヤを選択

② ポップアップメニューから「スタイルの貼り付け」を選択

① スタイル（表示設定）を適用させたいレイヤを選択

レイヤ

- World_Countries
- GCISG1_202210200335H09210_IBSG_VNRDQ_2006_Lt_VN03-05-08_cal
- バンド 1 (Gray)
- バンド 2
- バンド 3
- GCISG1_202210200154J05810_IBSG_VNRDQ_2006_Lt_VN03-05-08_cal
- バンド 1 (Gray)
- バンド 2
- バンド 3
- GCISG1_202210200013K02410_IBSG_VNRDQ_2006_Lt_VN03-05-08_cal
- バンド 1 (Gray)
- バンド 2
- バンド 3

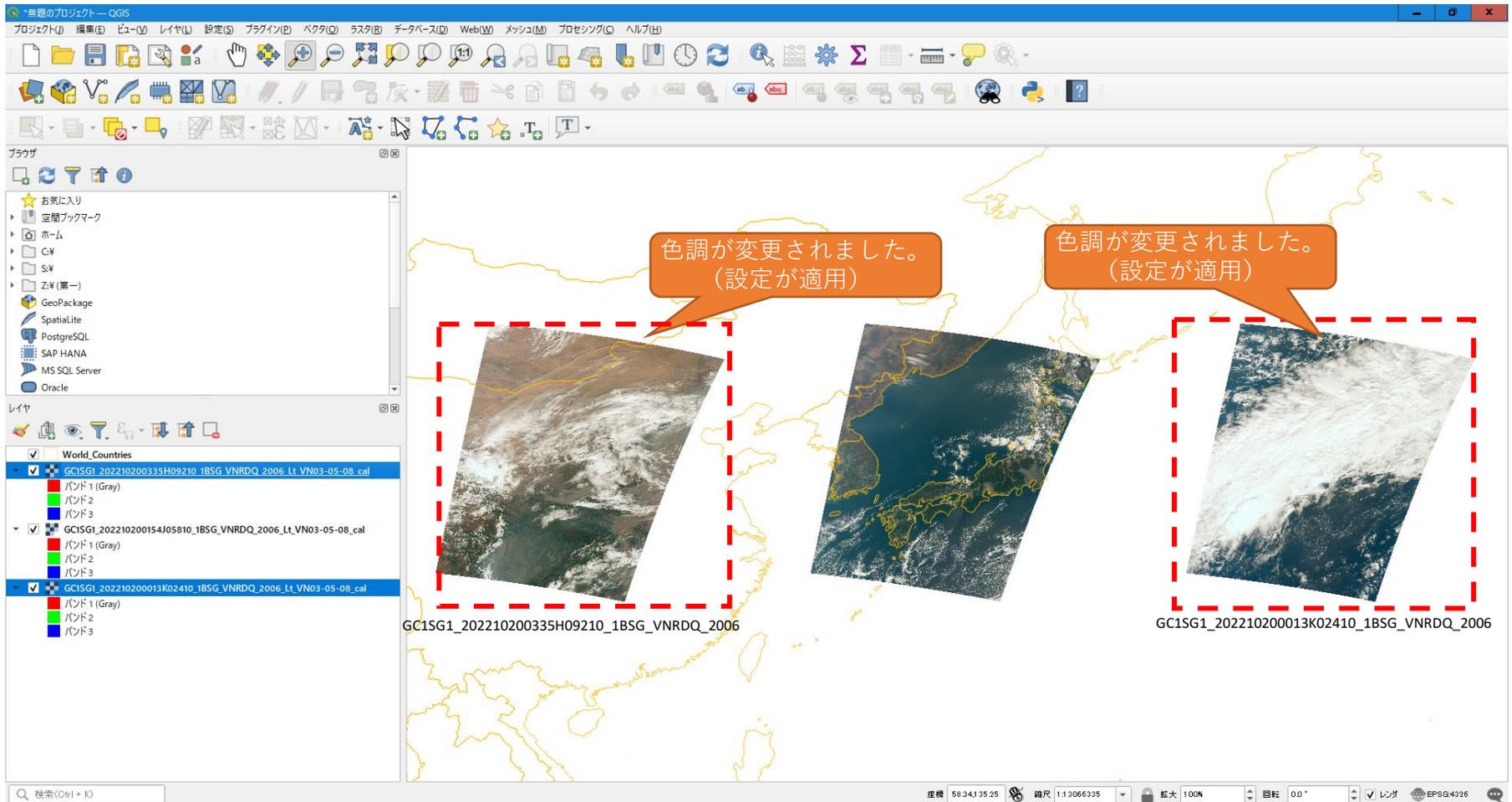
スタイルの貼り付け

検索 (Ctrl + K)

座標 38117.88 02 縮尺 1:13066335 拡大 100% 回転 0.0° レンダ EPSG:4326

3) 複数レイヤに任意レイヤの設定を適用する

- 任意レイヤの表示設定（スタイル）が、複数レイヤーに適用・表示されました。



4) その他

- QGISの操作パネルは左端の||を左クリックしてドラッグすると、表示位置（縦横を含む）を変更することができます。

